


益田市の社協だより

Vol.269
2023年1月号

はぁてい

Hearty

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

祝

益田市社会福祉協議会 創立70周年



地域と共にあゆみつづけて70年
これからもよろしく申し上げます

益田市社会福祉協議会

本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177
美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387



福祉のまちづくりに向け 参画と協力を

益田市長 山本 浩章

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、令和5年の新春を健やかに
お迎えになったことと、心よりお慶びを申し上げます。

旧年中も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人
と人との直接的な触れ合いが制限される中、市民の皆様にお
かれましては、福祉施策推進にあたり、多大なご理解とご協
力を賜りましたことあらためてお礼申し上げます。

5年間に亘り、市と社会福祉協議会が協働で推進してきた
第三期益田市地域福祉計画・益田市地域福祉活動計画も最終
年度となりました。益田市を取り巻く現状、市民の皆様や地
域でご活躍されている団体の皆様のニーズや国の動向などを
踏まえるとともに、これまで取り組んできた地域福祉の推進
をさらに図るため、今年は、第四期益田市地域福祉計画・益
田市地域福祉活動計画の策定を予定しております。

一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域
福祉を充実させていくためには、誰もが役割を持ち、活躍で
きる「地域共生社会の実現」を推進していくことが重要です。
市は今年も、福祉関係機関と連携を図り、福祉施策を展開し
て参りますので、引き続き市民の皆様様の積極的な参画と協
力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、令和5年が、市民の皆様にとって、幸多き年とな
りますよう、心よりご祈念を申し上げます、年頭のごあいさつと
致します。



みんなで支えあい、助け合う 福祉のまちづくり

益田市社会福祉協議会会長

末成 弘明

新年明けましておめでとうございます。

お陰さまで益田市社会福祉協議会は昨年11月に創立70周
年を迎えました。これからも長い歴史に培われた総合力と、
ネットワーク力を生かしながら、「助けてよし、助けられて
よし、そして共によし」をキャッチフレーズに地域福祉推進
のけん引役を果たしてまいります。

益田市社協は昭和27年の発足以来、その時々の地域福祉ニ
ーズに応えながら様々な事業を展開してまいりました。そう
した中で、毎年変わることなく市民の皆様にご理解、ご協力
いただいているのが、各福祉団体の活動や、福祉教育、地域
福祉活動支援の原資となる「社協会費」、「赤い羽根共同募
金&歳末たすけあい募金」ならびに、災害支援等に役立てる
「日本赤十字社活動資金」です。市民の皆様から寄せられた
これら浄財は、益田市内での地域福祉の向上等に有効活用さ
せていただいています。市民の皆様様の格別のご支援、ご協力
に心より感謝いたします。

益田市の高齢化率は4割に手が届こうとしています。お年
寄りをはじめ、地域の皆様が安心、安全に暮らせる仕組みづ
くりを目指す「生活支援体制整備事業」のさらなる充実を図
ります。コロナ禍で生活がひっ迫した方々を支援する「生活
困窮者自立支援事業」は重点的に取り組みます。また、食事
に困った方々や、子ども食堂などを支援する「フードバンク
事業」はとても喜ばれています。市民の皆様様の変わらぬご協
力をお願いいたします。

令和5年度からは「第四期益田市地域福祉計画・同活動計
画」(5か年)がスタートします。基本理念は「みんなで支
えあい、助け合う福祉のまちづくり」です。本年もよろしく
お願い申し上げます。

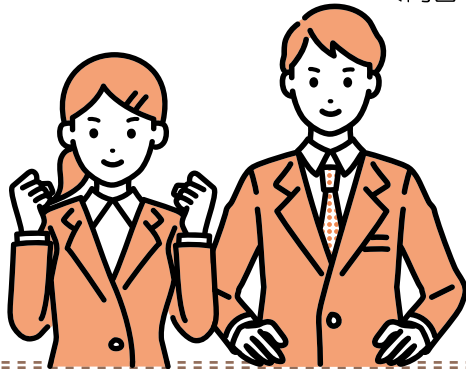
福祉公開講座 1月

1月10日(火) 13:30~15:30 地域づくり「地域づくりでつながろう！」 講師：益田市社会福祉協議会

1月17日(火) 13:30~15:00 相 続「相続と遺言」 講師：浜田公証役場 公証人 瀧村 剛 氏

※福祉公開講座はコロナ対策を実施して開催しています。ひとつからの受講も可能です。

<問合せ先> 益田市須子町3-1 TEL：0856-22-7256 (担当：横田)



令和5年度に『市民後見人養成講座』を開催します！
みんなが“**住み慣れた地域ですっと自分らしく暮らす**”ことができるよう、あなたの力をお貸しください！！

あんしん生活支援センター

ふれあい福祉相談のご案内 1・2 月

どんなことでも、まずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。



| 相 談 | 開 催 日 | 時 間 |
|-----------|---------------------------------|-------------|
| 無料法律相談 | 1月13日(金)・2月10日(金) | 13:00~15:00 |
| ふれあい福祉相談 | 1月13日(金)・2月10日(金) | 10:00~15:00 |
| 老人・ひとり親相談 | 1月13日(金)・27日(金)・2月10日(金)・24日(金) | 10:00~15:00 |

※ 無料法律相談担当弁護士：1月 羽柴 貴宏弁護士/2月 田中 秀樹弁護士（都合により変更になる場合もあります）

お問合せ
ご予約

あんしん生活支援センター(益田市社会福祉協議会)

フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177 (月~金 8:30~17:30)

善意の輪

(令和4年9月1日~令和4年10月31日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

| 【香典返し】 | | | | | |
|-----------|-------|-----|-----------|-------|---------|
| (故) 安野 眞平 | 高津一丁目 | 金一封 | (故) 渡邊 敦子 | 匹見町匹見 | 金一封 |
| (故) 永岡 郁雄 | 幸町 | 金一封 | (故) 河野シズエ | 匹見町匹見 | 50,000円 |
| (故) 山下 忠 | 戸田町 | 金一封 | (故) 山本 裕茂 | 匹見町紙祖 | 金一封 |
| (故) 中島不二人 | 元町 | 金一封 | 早川 茂 | 匹見町匹見 | 金一封 |
| 平川 和義 | 中吉田町 | 金一封 | 長野 信子 | 匹見町匹見 | 金一封 |
| (故) 水津 幹男 | 波田町 | 金一封 | (故) 岡崎千恵子 | 中垣内町 | 金一封 |
| (故) 山下 悦朗 | 乙吉町 | 金一封 | (故) 澄川 八紘 | 美都町三谷 | 金一封 |
| (故) 岩本 美夫 | 戸田町 | 金一封 | 大場 彌生 | 美都町三谷 | 金一封 |
| | | | (故) 土井 道夫 | 匹見町道川 | 金一封 |
| | | | | | |

【一般寄付福祉事業へ】

カラオケ勝ちゃん火脚勝人 美都町丸茂 金一封

益田市社会福祉協議会70年の歩み

昭和27年度 (1952年度)

- 1町7村(益田町、安田村、豊川村、北仙道村、豊田村、高城村、中西村、小野村)の合併により、「益田市」誕生
- 益田市社会福祉協議会結成準備委員会開催
- ◎益田市社会福祉協議会結成大会開催
 - …「益田市社会福祉協議会」設立、初代会長に神一倫道氏就任、事務所を益田市民生課内に置き、市民生課長が常務理事に就任。
 - 第1回理事会開催

昭和30年度 (1955年度)

- 益田市が1市5村(鎌手村、種村、真砂村、二条村、美濃村)と2次合併
 - …それに伴い、益田市社協の区域も拡大
- 市社協法人設立委員会開催

昭和40年度 (1965年度)

- 社会福祉法人益田市社会福祉協議会設立許可申請書(設立代表者:神一倫道氏)提出
- ◎厚生省社第129号をもって社会福祉法人の認可を受ける
 - …法人化当時の職員体制は2名(うち1名は常務理事兼事務の事務局長)
- 社会福祉法人益田市社会福祉協議会登記完了
- 法人化後初となる第1回理事会、第1回評議員会の開催

昭和43年度 (1968年度)

- 改修工事後の「益田市福祉会館」(上吉田)内に市社協事務所を置く

昭和47年度 (1972年度)

- 老人福祉会館で「益田市社会福祉協議会創立20周年記念社会福祉大会」
- 「益田市善意寄附物故者並びに社会福祉関係物故者追悼法要」開催

昭和52年度 (1977年度)

- 市社協が優良社会福祉協議会として県知事より感謝状受賞
- 市社協が社明運動功労として法務大臣より感謝状受賞

昭和54年度 (1979年度)

- 市社協が全国社会福祉大会において「全国社会福祉協議会会長表彰」受賞

昭和57年度 (1982年度)

- ◎益田商工会議所で「益田市社会福祉協議会創立30周年記念大会」開催
- 創立30周年記念誌「社会福祉三十年の歩み」発行

昭和58年度 (1983年度)

- 豪雨災害
- …島根県共同募金会及びNHKのたすけあい募金により全国から多額の義援金を受ける。益田市扱いの他の義援金とともに、人災見舞金・家屋災害見舞金として被災者へ配分する

昭和59年度 (1984年度)

- 老人福祉センターと母子福祉センターの複合施設として、須子町に「益田市総合福祉センター」竣工

昭和60年度 (1985年度)

- 益田市総合福祉センターの管理運営について益田市より受託(含む付属施設市民憩いの家)
- …開館と同時に、市社協の事務局も移転
- 市社協が社明運動の推進に貢献したとして法務大臣より感謝状受賞

平成2年度 (1990年度)

- 第2代益田市社会福祉協議会会長に小野澤明男氏就任

平成5年度 (1993年度)

- 第3代益田市社会福祉協議会会長に大谷治久氏就任

平成14年度 (2002年度)

- ◎石川県民文化会館大ホールで「益田市社会福祉協議会設立50周年記念式典及び第20回益田市社会福祉大会」開催
- …50周年記念表彰、三遊亭好楽、師匠の講演、福祉標語の募集、設立50周年記念誌の発行
- 第4代益田市社会福祉協議会会長に田中稔氏就任
- 「益田市・美都町・匹見町社会福祉協議会合併研究会」開催(計3回)

平成15年度 (2003年度)

- 平成16年11月1日の益田市、美都町、匹見町の合併にあわせて社会福祉協議会も合併する必要があるため、「益田市・美都町・匹見町社会福祉協議会合併協議会」設立・開催(計12回)

平成16年度 (2004年度)

- 益田市総合福祉センターで「益田市・美都町・匹見町社会福祉協議会合併調印式」開催
- 島根県知事の合併認可
- 合併に伴い「社会福祉法人美都町社会福祉協議会」「社会福祉法人匹見町社会福祉協議会」解散
- 益田市、美都町、匹見町の合併により、新「益田市」誕生
- ◎編入合併により、新「社会福祉法人益田市社会福祉協議会」スタート

平成17年度 (2005年度)

- 美都町社協からの主な引継ぎ事業
 - 〈特別養護老人ホーム美寿苑、養護老人ホーム春日荘、美都デイサービスセンター、訪問介護事業、在宅介護支援センター、地域福祉活動推進事業、福祉サービス利用支援事業など〉
 - 〈匹見町社協からの主な引継ぎ事業〉
 - 特別養護老人ホームもみじの里、高齢者生活福祉センターふれあいの園、通所介護事業、訪問介護事業、在宅介護支援センター、澄川児童館、道川児童館、地域福祉活動推進事業、福祉サービス利用支援事業など
- 益田市との共催で、合併後初めての「益田市戦没者合同追悼式」開催
 - …完成直後のグラントワに約800名参加



平成18年度 (2006年度)

- 公設民営(総合福祉センター、児童館、美都・匹見地域社会福祉施設及び付帯事業)の施設管理方法が指定管理者制度へ移行
- 「美都地域包括支援センター」「匹見地域包括支援センター」を益田市より受託

平成19年度 (2007年度)

- 益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のため、市内20ヶ所での地域福祉市民懇談会やアンケート調査を実施
- 「益田市災害ボランティアセンター」設置・運営マニュアル策定
- 児童数減少のため、市の意向により「澄川児童館」「匹見」閉館
- … 匹見保育所へ統合
- 「益田市立匹見保育所」の指定管理者として益田市より受託
- 益田市立特別養護老人ホームもみじの里交流ホールを活用して「匹見指定もみじ通所介護事業所」開設

平成20年度 (2008年度)

- 益田市と一体となり、第1期計画となる「益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画(平成20～24年度)」を策定
- … 基本理念「みんなで支えあい、助けあう福祉のまちづくり」地域での新たな支えあいをめざして

平成23年度 (2011年度)

- 共同募金会益田支会が「益田市共同募金委員会」へ組織改編
- 東日本大震災による被災地支援のため、宮城県石巻市災害ボランティアセンターへ職員派遣

平成24年度 (2012年度)

- 第5代益田市社会福祉協議会会長に齋藤 眸氏就任(現顧問)
- 支所担当相談役の廃止
- 園児減少のため、市の意向により「道川児童館(匹見)」休館…その後閉館
- 第2期益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のため、4月に市内20ヶ所での「地域福祉市民懇談会」開催、市民アンケート・福祉施設アンケート調査実施

平成26年度 (2014年度)

- 島根県社協との連携・支援を受けて、賃貸住宅への入居に当たり保証人が確保できない人を支援する「入居債務保証支援事業」スタート
- ◎合併10周年を記念し「社協合併10周年記念第32回益田市社会福祉大会」開催

平成27年度 (2015年度)

- 生活保護に至る前の生活困窮者に対する第2のセーフティネットとして、「生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業、家計相談支援事業)」を益田市より受託
- 市民後見人養成事業等を行う「市民後見推進事業」を益田市より受託
- 益田市との共催で「戦後70周年記念益田市戦没者合同追悼式」開催

平成28年度 (2016年度)

- 災害時における市社協としての対応を定めた「災害対応実施要領」制定、「益田市社協職員災害時行動の手引き」発行…職員全員研修会において周知徹底
- 食べる物がなく困っている人への緊急支援を行う「フードバンク事業」開始
- 市民後見人活動マニュアル(単独受任用)の作成
- 津和野町社協と吉賀町社協との共催で「ふれあいネットワークまちづくり研修会」開催
- … 3社協による定期的な連携会議を開催し、益田圏域で、支え合いマップづくりによる「近所福祉活動の一体的推進を目指す

平成29年度 (2017年度)

- 理事定数を13名以上15名以内、評議員定数を23名以上28名以内へ変更
- 第6代益田市社会福祉協議会会長に未成弘明就任
- 益田市と一体となり「第3期益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画(平成30～34年度)」策定

令和2年度 (2020年度)

- 市内の社会福祉法人の組織化を目指し、「益田市社会福祉法人連絡会(仮称設立準備会)」開催(計3回)
- 益田市内に所在する29の社会福祉法人の加入賛同を得て、「益田市社会福祉法人連絡会」を設立
- 益田青年会議所と「災害ネットワーク協定書」締結
- 益田市生活支援体制整備事業を益田市より受託開始
- … 第1層(益田市全区域)及び第2層(日常生活圏域)に生活支援コーナー(職員23名に兼務発令)し、オール益田市社協で事業推進に取り組み
- 益田市社会福祉法人連絡会で「ふくし」なんでも窓口「事業開始
- … 会員法人が運営する施設・事業所53ヶ所に福祉相談窓口を設置

令和3年度 (2021年度)

- 第1層協議体「益田市支え合いづくり協議体」設置・開催
- 第2層協議体初となる「匹見圏域支え合いづくり協議体」設置

令和4年度 (2022年度)

- 益田ライオンズクラブと「災害ボランティア」活動支援に関する協定「締結
- 第4期益田市地域福祉計画及び益田市地域福祉活動計画(令和5～9年度)の策定に向けて、益田市と「益田市地域福祉計画・益田市地域福祉活動計画策定委員会」開催(計3回)
- ◎創立70周年を記念し「益田市社会福祉協議会創立70周年記念第40回益田市社会福祉大会」開催



益田市社会福祉協議会創立70周年記念 第40回益田市社会福祉大会

令和4年11月21日(月) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年も規模を縮小して開催しました。

受賞者の皆様 福祉の向上にご尽力いただき、ありがとうございます。

(順不同・敬称略)

益田市社会福祉協議会創立70周年記念 益田市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

【感謝状】

| | | |
|-------------|-----------|-----------|
| 大久保 稔(下本郷町) | 俵 護(七尾町) | 田原 清(種村町) |
| 奥田 隆夫(大草町) | 福原 裕(横田町) | 岩本 悟(白上町) |
| 国際ソロプチミスト益田 | | |

益田市社会福祉協議会会長表彰及び感謝状被表彰者

【表彰】

○民生委員・児童委員功労者

| | | | |
|-------------|---------------|-------------|--------------|
| 河上 美満子(七尾町) | 野海 鏡子(三宅町) | 高橋 逸子(水分町) | 椿 和憲(駅前町) |
| 三輪 正人(中吉田町) | 岡崎 晴世(あけぼの東町) | 糸賀 洋子(久城町) | 三浦 哲夫(高津一丁目) |
| 澁谷 博(高津五丁目) | 山崎 静香(須子町) | 大島 啓作(遠田町) | 渡邊 英二(赤雁町) |
| 野村 伸司(木部町) | 田村 かおる(久々茂町) | 澄川 恵子(馬谷町) | 山縣 真生(波田町) |
| 植木 真由美(横田町) | 藤永 康雄(猪木谷町) | 棕木 ナツ子(有田町) | 磯邊 百合子(飯浦町) |
| 伊藤 英子(戸田町) | 棕木 福蔵(喜阿弥町) | 房崎 悠子(飯浦町) | 安藤 珠美(美都町) |

○社会福祉施設・地区社会福祉協議会・団体等役員功労者

岡本 譲一(多田町)

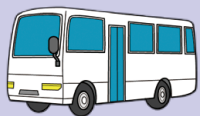
○永年勤続功労者

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 前田 賢龍(津田町) | 廣中 百合子(下種町) | 宇田川 亜由美(東町) | 熱田 香絵(高津六丁目) |
| 竹内 佳枝(中垣内町) | 齋藤 和恵(遠田町) | 前田 恵子(須子町) | 渡辺 伊佐子(美都町) |
| 大庭 聡子(乙吉町) | 岡本 繭子(七尾町) | 土江 忍(高津四丁目) | 齋藤 加奈子(昭和町) |
| 井原 利恵(本町) | 石川 美佳(中島町) | 亦賀 志都(西平原町) | 大谷 淑恵(久々茂町) |
| 石田 勝志(大谷町) | 石川 淳(横田町) | 齋藤 美智恵(匹見町) | 久保 美由紀(匹見町) |

【感謝状】

○社会福祉事業協助者

| | | |
|----------------|---------------|------|
| 土田ふれあいサロン(土田町) | ほたるニコニコ会(柏原町) | |
| 棕 逸治(安富町) | 原 幸子(千葉県柏市) | 匿名希望 |



福祉バス 4月利用の抽選会は、**1月10日(火)10時から**
福祉センターで行います。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、当面は定員15名、市内運行のみとさせていただきます。

発行: 社会福祉 益田市社会福祉協議会
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177
社協e-mail: masuda_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあーてい」は英語で“心の温かい”、“真心のこもった”という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索